

質 問 回 答

2018年7月2日

「(案件名) バングラデシュ国電力・エネルギーセクターインフラ整備に係る情報収集・確認調査(一般競争入札(総合評価落札方式))」(公示日: 2018年6月20日/公示番号: 180167) について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	P.2「第1 入札の手続き2. 契約担当役」	契約担当役氏名は記載どおりでよろしいでしょうか。	以下のとおり訂正します。 【訂正前】神崎 康史 【訂正後】加藤 正明
2	P.21「2) 業務従事者の構成(案)」 「3) 評価に際しての類似業務/対象国/語学力」	(1) 業務指示書記載の業務従事者(評価対象者)のポジションを分割して複数の専門家をアサインする場合、各業務従事者が評価対象となりますでしょうか。もしくは、増員分は評価対象外となりますでしょうか。 (2) 前者の場合(ポジション分割した各専門家が評価対象)、評価点はどのように配分されますでしょうか。	(1) 評価対象者の担当分野を複数の業務従事者で担う提案については、当該複数の業務従事者を評価します。 (2) 上記(1)の場合においては、当該複数の業務従事者の能力、経験、役割分担及び業務量その他の担当分野の実施に係る事項を総合的に評価します。
3	P.21「2) 業務従事者の構成(案)」	(1) 業務従事者の編成に際し、「副総括」のポジションを設けることは可能でしょうか。 (2) 仮に「副総括」を置く場合、兼務する業務は「総括」の業務(電力セクター/一次エネルギー)の一部を担う必要がありますでしょうか。若しくは他の担当業務を兼務することは可能でしょうか。	(1) 総括としての役割を補完するために「副総括」の役割をご提案いただくことを妨げるものではありません。 (2) 「副総括」を配置する場合には、必ずしも「総括」に求める担当分野を担うことを求めるものではありません。
4	P.22「(5) 自社と雇用関係のない業務従事者の配置」	・補強による業務従事者を外国企業から起用する場合、「同意書」は英語の様式で作成してもよろしいでしょうか。	・英語による同意書でも結構です。
5	P.31～P.32「2. 入札金額内訳書の作成について」	・本案件では総合評価落札方式が採用されることから、直接人件費の単価については、入札価格が予定価格を上回らない範囲であれば、業務従事者の能力・経験に応	直接人件費の単価については、必ずしも当機構が定めている直接人件費月額単価による積算を求めるものではありません。

通番号	当該頁項目	質問	回答
		じて自由に提案することは可能でしょうか。若しくは貴機構にて公表の「コンサルタント等契約における 2018 年度直接人件費月額単価」での格付単価を上限とする等の条件がありますでしょうか。	
6	P.31～P.32「2.入札金額内訳書の作成について」	(1)本案件では、「コンサルタント等契約における経理処理ガイドライン」(2018年5月、P.25)で示されている「安全対策経費」の計上を提案することは可能でしょうか。 ・その場合、当該経費は「別見積」とすることでよろしいでしょうか。	(1)本案件の実施について、安全対策経費の計上を妨げるものではありません。なお、主な活動場所はダッカ市を想定しておりますが、ダッカ市内においては必要に応じ車両移動時及びサイト視察時に JICA バングラデシュ事務所負担で武装警備(アンサール)を手配することが可能です。 (2)(1)の場合には、別見積りではなく、入札金額に含めるようお願いいたします。
7	P.34～P.35「契約終了時の契約金額の確定について」	・総合評価落札方式においては、直接人件費は「契約金額の内訳金額がそのまま請求金額となることから、「コンサルタント業務従事月報」の作成は不要と理解してよろしいでしょうか。	・本案件で締結する業務実施契約書 附属書 「共通仕様書」第7条第2号に基づき、コンサルタント業務従事月報の作成と提出は求めることとなります。
8	P.37～「その他留意事項」執務室について	・本案件では、現地滞在が短期間になることから、執務室の個別確保は難しいと認識しております。貴機構現地事務所と十分協議の上、必要に応じてオープンスペースなどを使用させて頂くことは可能でしょうか。	・ JICA バングラデシュ事務所と事前に協議の上、必要であれば執務用のオープンスペースを一時的に提供する等の対応は考慮します。

以上